

**牛津江川**

**総合流域防災事業**

# 事業目的

流下能力不足による浸水被害が発生  
平成2年7月洪水

- ・浸水戸数 430戸
- ・農地浸水面積 550ha

浸水被害の軽減を図る

- ・流路是正、狭窄部解消を実施
- ・治水安全度の向上を図る

計画流量  $140 \text{ m}^3 / \text{s}$

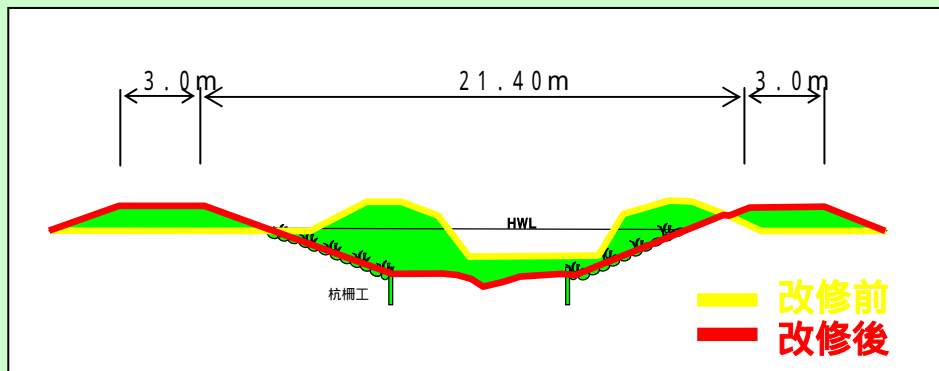
計画治水安全度 1 / 50

# 牛津江川総合流域防災事業

着手年：昭和40年度  
事業地：小城市



標準断面図(4k450)



## 事業概要

- 全体事業費 6,100百万円
- 事業期間 S40 ~ H30
- 改修延長 5,700m
- 計画流量  $140\text{m}^3/\text{s}$
- 計画治水安全度 1/50
- 掘削・築堤・護岸、樋門樋管18基、橋梁13基、堰8基
- 費用対効果 5.9

# 牛津江川 航空写真



## 事業進捗状況

- ・上流部の砂田橋下流(5k125)～5k700を残し、改修が完了している。
- ・H19年度末進捗率 83%(事業費ベース)
- ・年平均進捗率 1.9%

# 費用対効果 B / C

総費用額C：治水施設の整備及び施設完成後50年間の維持管理に要する総費用

総便益額B：治水施設整備によってもたらされる施設完成後50年までの総便益額（被害軽減額）

（総費用額C及び総便益額Bをそれぞれ現在価値化し比較する）

総費用C：16,361百万円、総便益B：97,233百万円

【費用対効果】

$$B / C = 97,233 / 16,361 = 5.9$$

# 平成2年7月 梅雨前線豪雨 牛津江川

連続雨量365mm 最大日雨量320.5mm 時間最大雨量55mm



浸水家屋430戸  
浸水面積550ha

牛津駅付近

# 改修済み区間の状況(下流部)

事業実施前



事業実施後



# 改修済み区間の状況(中流部)

事業実施前



事業実施後





# 未完了区間状況(上流部)

堰



JR橋(唐津線)



# 今後の牛津江川総合流域防災 事業の継続について

河川改修の効果

治水安全度の向上

平成2年7月洪水による

浸水被害 430戸

浸水面積 550haの軽減

地域住民の安心・安全の確保

今後の事業展開

・事業を継続し、早期完成を図りたい